

報告書（社会貢献活動）

JBC/WBC CARES MASTER BOXING IN KARIYA

日時：8月4日

10:00 受付、健診、計量

11:30 試合開始

場所：愛知県刈谷市（あいおいホール）

試合役員：小池、棚町、姫野、山田（ドクター）

参加者：23名

【詳細】

中日本地区では初の開催となりました。猛暑の中心配された大会でありましたが、選手は体調不良者が出ることもなく皆やる気がみなぎっている様子でした。ドクターの健診、計量も順調に進み、体育館は冷房もあることで快適に運営することができました。

ルール説明の後 11:30 に試合を開始しました。1分30秒×2Rで今回はフリーノックダウン制を採用し、1回のダウンでもダメージがあればレフリーストップをして最後までやらせるのではなく早めにスタンディングダウンを取るためのルール変更も行いました。その際、選手や主催者側からクレームは一切なくルール変更に理解を頂きました。

試合はすべてスムーズに行われ、給水タイムの休憩を設けて滞りなく 13:30 に試合終了となりました。

主催者から11月24日（日）同会場で第2回 JBC/WBC CARES MASTER BOXING IN KARIYA の開催が決定したと報告がありました。中日本地区で次につながる大会でありました。

以上



